

会員数	94,323	(前月比)	+	20
手配り	27,086	(前月比)	+	466
郵 送	9,412	(前月比)	+	88
会員世帯数	41,336	(6/30現在)	[前月比 25増]	
協同基金到達額	2,312,906,000円	(6/30現在)	[前月比 10,265,000減]	
協同基金出資者数	23,257名	(6/30現在)		



みみはらグループ集合



浜寺支部手作りのうちわ

10名が参加。当日は40℃を超える暑さの中、毎年恒例の浜寺支部手作りのうちわが今年も配布され、皆さんに大変喜ばれていました。また、午前中には和泉市役所・高石市役所・浜寺

2025年
国民平和
大行進

戦後・被ばく80年

思いをつなぐ平和行進

和泉市役所～浜寺公園

浜寺公園集会



和泉市役所～浜寺公園



浜寺公園集会



高石出発集会

7月3日、原水爆禁止世界大会に向けて、核兵器廃絶を訴えながら、東京から広島、長崎まで各地をつなぐ国民平和大行進を毎年行っています。今年は35℃を超える猛暑日の予報が出たため、参加者の安全を第一とし浜

寺公園へ堺市役所間の行進を中止。浜寺公園（14時）と堺市役所（17時）の集会のみ実施しました。

「ノーモアヒロシマ！ノーモアナガサキ！ノーモアヒバクシャー！」の思いを胸に、集会には友の会・同仁会職員を含め様々

険な事態がいまなお続いています。戦争か平和か、核による破局の脅威を許すのか、私たちの未来が問われていることを訴えました。

また、7月5日には、「泉北網の目行進」が行われ、80名が参加、「核兵器禁止条約に日本も批准を！」をアピールしました。

公園まで一歩一歩あゆみを進めました。

今年は戦後・被爆80年の節目の年です。ロシアのウクライナ侵略から4年、イスラエルによるガザ・中東での戦殺りくと戦闘など核使用を含む危

夏の合併号のお知らせ

いつも「とも・同仁会報」をご愛読
いただきありがとうございます。

今回8月と9月の合併号
となります。

次回10月号は9月末発行
予定です。



泉北網の目行進

平和っていいな 堺で学び楽しもう
堺 平和のための戦争展 2025

8月16日(土) 11:00~18:00
8月17日(日) 10:00~15:20
サンスクエア堺 JR堺市駅前

入場無料
手話通訳
あり

聴診器

大阪と奈良の境、柏原市大字峠一带は地滑り地帯である。ここの亀の瀬資料室によれば東西に流れる大和川に北側の生駒山地から4万年にわたり地滑りが続いていた。20世紀中에서도大規模なものが3回あり、うち1回は当時の鉄道トンネルを塞いだ。以後関西本線（JR大和路線）は川の南側を走る。「もうすべらせない」（日本遺産申請タイトル）、現在排水、排土と100mのコンクリート杭55本で地滑りを止めている▼1941年水深12mの真珠湾の攻撃前に日本軍は、雷撃機からいったく60mまで潜る魚雷を10mで進む改良と投下訓練を行った。高い透明度の沖縄辺野古の海で政府は、米軍基地建設を強引に進めている。ここの大浦湾海底はマヨネーズに例えられる軟弱地盤で70m、7万本の杭で補強するという。先月米国トランプはイランを攻撃し、地下60mの核施設にバンカーバスター弾を打ち込んだ▼科学と技術は皆が安心して暮らすためにある。国民の生活の安定と平和を保つのは政治の役割りだ。「もう戦争させない」（日本国憲法）、政府が戦争の惨禍を引き起さない保障は私たち国民の運動にある。敗戦80年目の8月を迎える。（和）